

第1回 図書館市民ワークショップ

5月25日（日）午後2時～午後4時

常滑市役所 1 階 会議室F

図書館は何をすることで？

図書館のあり方の変化

戦前	閉架型	➤ 有料制・閉架式の閉鎖的空間 ➤ 利用者は資料を「閲覧させてもらう」
1950年代～	勉強部屋型	➤ 特別な人の場所 ➤ 高校生、受験生の自習のための場所
1970年代～ 1980年代	貸出型	➤ 借りて帰って家で読む ➤ 一般市民が日常利用する場所 ➤ 開架書架スペースが中心
1990年代～	滞在型	➤ 大規模化・高機能化・IT化
2010年代～	多機能型 特化型	➤ 多機能型 カフェ、ホール、子育て支援、郷土資料館、美術館、 市民センター、市役所などとの複合施設 ➤ 特化型 特定の利用層やテーマ、利用スタイルへの特化
2020年代～	図書館にとら われない施設	➤ 図書館法上の図書館から脱却した図書館 ➤ 本を軸として様々な機能を盛り込んだにぎわい 創出施設

ライフステージごとの図書館の役割

就学前

図書館

- 図書館での読み聞かせ
- 楽しい絵本体験
- 家庭で本に触れる機会の創出
- 幼・保育園支援

小中高生 学生

学校図書館

- 学校の読書教育
- 授業における学習、情報収集・活用能力の育成

図書館

- 読書推進や調べものの学習支援
- 学校図書館支援

社会人

図書館

- 自らの知識・教養・能力の向上、課題解決
- 子供のための来館
- 趣味・娯楽としての読書

リタイア後

図書館

- + 楽しい時間を過ごす居場所

常滑市立図書館の状況

常滑市立図書館の状況



青海本館(青海公民館内)

- ※ 法令上は公民館図書室
- ※ 図書館本館機能を担う
- ※ 分散移転時に閉架書庫増築

蔵書数：12.2万冊

広 さ：約700㎡(閉架書庫・事務室含)

(参考) 旧本館(2021(R4)年解体済)

蔵書数：16.8万冊(2020(R2)年3月末現在)
延床面積：1,447㎡

サービスポイント①
(とこなめ市民交流センター
(社会福祉協議会))

サービスポイント②
図書館代替学習室
(市民文化会館)

南陵分館(南陵公民館内)

- ※ 分散移転後にeスペース
(学習室)を整備

蔵書数：3.7万冊

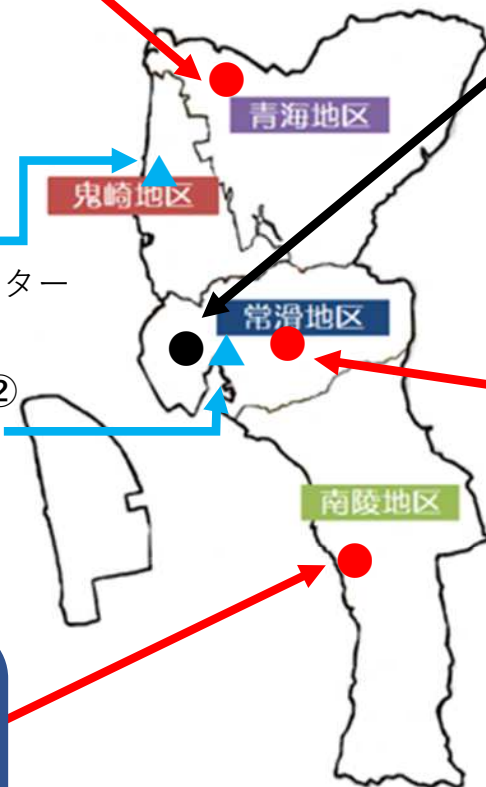
広 さ：約400㎡

こども図書室(市役所内)

- ※ 主に児童書

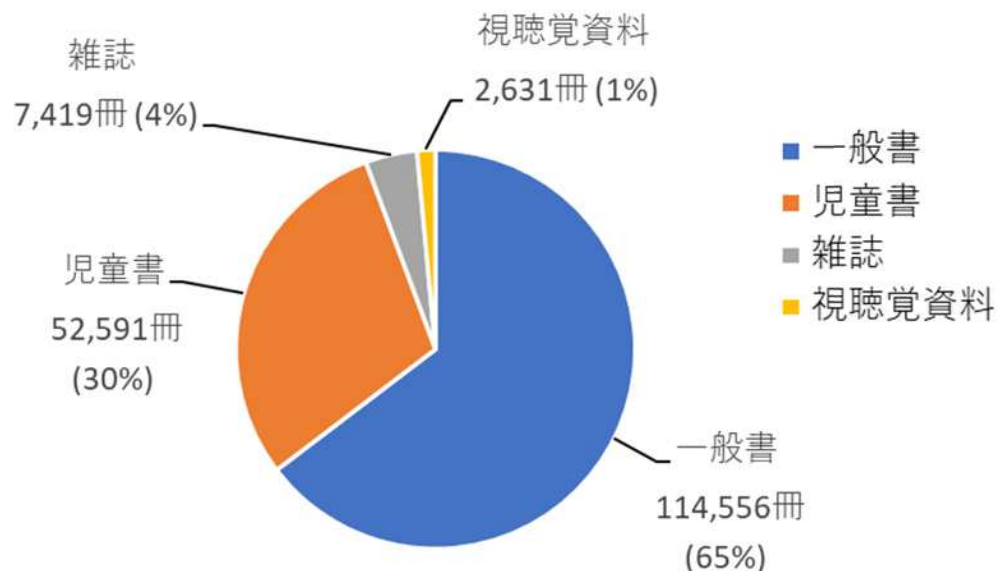
蔵書数：1.8万冊

広 さ：約230㎡(事務室含)



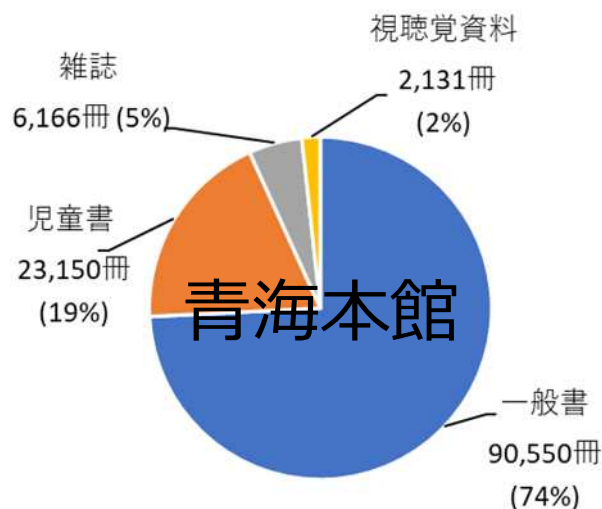
資料構成

全館合計

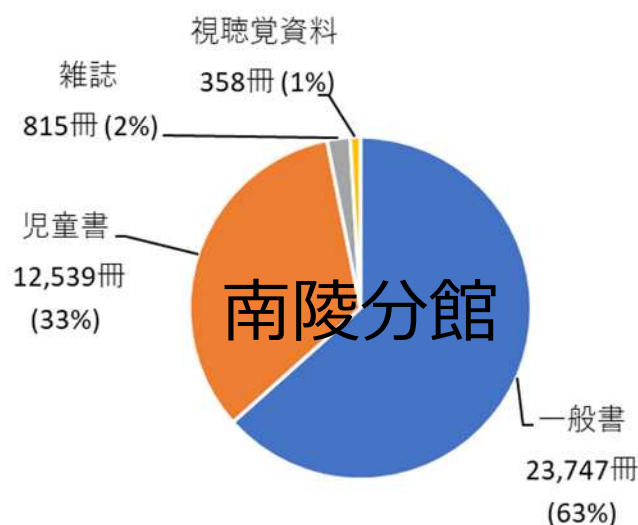


【各館に配置する資料の特徴】

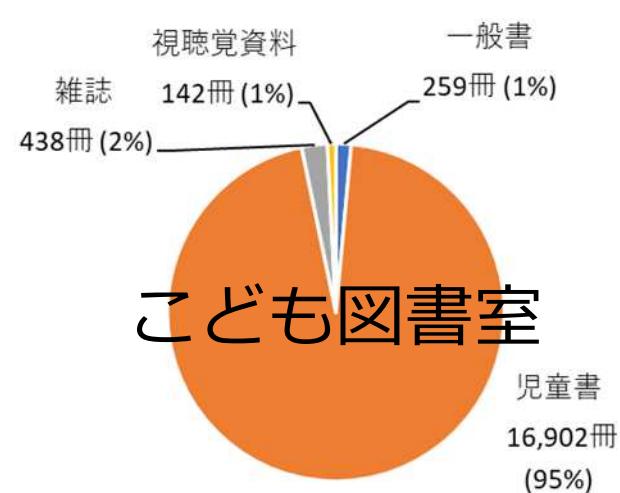
- ▶ **青海本館**
→ 全市民の要望に適合するよう整備
- ▶ **南陵分館**
→ 一般書は実用書や読み物・小説を主軸に整備。参考書は一般的な辞書や事典類、地域資料は常滑市に関するもの
- ▶ **こども図書室**
→ 中学生以下の子供を対象とした資料を中心に整備。一般書は保護者向け、子育て関連資料を整備



青海本館



南陵分館



こども図書室

常滑市立図書館のデータ

	2018（平成30）年度				2023（令和5）年度				B-A	B/A
	旧本館	青海分館	南陵分館	合計(A)	青海本館	南陵分館	こども図書室	合計(B)		
資料数 (冊)	166,849	26,585	26,765	220,199	121,997	37,459	17,741	177,197	-43,002	80.5%
うち一般書	122,615	13,979	14,755	151,349	90,550	23,747	259	114,556	-36,793	75.7%
うち児童書	34,461	11,642	11,118	57,221	23,150	12,539	16,902	52,591	-4,630	91.9%
うち雑誌	7,281	658	729	8,668	6,166	815	438	7,419	-1,249	85.6%
うち視聴覚資料	2,492	306	163	2,961	2,131	358	142	2,631	-330	88.9%
述べ貸出点数 (点)	215,420	78,671	37,908	331,999	139,545	52,520	116,750	308,815	-23,184	93.0%
うち一般書	102,436	33,384	15,356	151,176	76,171	29,007	6,427	111,605	-39,571	73.8%
うち児童書	96,230	39,654	17,570	153,454	50,080	18,574	106,659	175,313	21,859	114.2%
うち雑誌	11,518	4,675	4,226	20,419	9,928	3,907	2,674	16,509	-3,910	80.9%
うち視聴覚資料	5,236	958	756	6,950	3,366	1,032	990	5,388	-1,562	77.5%
述べ貸出人数 (人)	41,163	13,868	6,634	61,665	33,597	9,181	15,870	58,648	-3,017	95.1%
実利用者数 (人)	—			6,697	—			5,257	-1,440	78.5%

(注)

- 2019（令和元）年度以降は、コロナ禍による長期休館があったため、通年開館していた2018（平成30）年度を比較対象とした。
- 述べ貸出点数と述べ貸出人数は、個人貸出・団体貸出・相互貸借による貸出を含む。
- 2018（平成30）年度の旧本館には、とこなめ市民交流センターの貸出を含む。
2023（令和5）年度の青海本館には、とこなめ市民交流センター、市民文化会館の貸出を含む。

常滑市立図書館の特徴

- ▶ 「**谷川徹三文庫**」（常滑市出身の哲学者、谷川徹三氏の蔵書で、ご本人とご家族（俊太郎氏など）から寄贈を受けた蔵書）を所蔵している。
- ▶ 旧本館を廃止した際に図書館資料の整理を行ったため、**全体の資料数が旧本館廃止前の約80%**となっている。

①処分の対象外とした資料

- ・ **谷川徹三文庫、貴重資料、常滑市・窯業・陶芸に関する資料**、購入から7年以内のもの、資料的価値の高いもの、近隣図書館で所蔵がないものなど

②処分の対象とした資料

- ・ 情報媒体としての価値を失った資料（汚損・破損など）
- ・ 情報そのものの資料的価値が失われたもの（内容が古い、利用が見込めないなど）
- ・ 重複した資料（同じものが2冊以上ある、新版があるなど）

- ▶ **児童書の貸出は、5年前よりも今の方が多い。**
- ▶ 現在の**青海本館の貸出は**、旧本館よりも少ないが、**分館だった頃よりも多い。**
- ▶ **南陵分館の貸出は、5年前よりも多い。**
- ▶ 実利用者を年齢別に見ると、**0～6歳は5年前の約1.5倍、13歳～20歳代は約半分**となっている。

知多地域の図書館との比較

- ・ 数字は『日本の図書館 統計と名簿 2024』（日本図書館協会）による（一部比較のため単位を合わせた）。
- ・ 数値は、2023（令和5）年度の実績。「図書館費」と「うち資料費」は2022（令和4）年度の決算額
- ・ 指標は常滑市立図書館が計算

項目 \ 館名	常滑市立 図書館	知多市立 中央図書館	おおぶ文化交 流の杜図書館	東海市立 図書館	半田市立 図書館	東浦町 中央図書館	武豊町立 図書館	阿久比町立 図書館	美浜町 図書館
人口 A	5.8万人	8.4万人	9.3万人	11.4万人	11.8万人	5.0万人	4.3万人	2.8万人	2.1万人
延床面積	(※1) 700㎡	3,229㎡	3,650㎡	中央：2,411㎡ 横須賀：1,813㎡	市立：1,749㎡ 亀崎：291㎡	2,635㎡	2,741㎡	1,429㎡	3,037㎡
サービスポイント（※2）	4	3	11	0	7	0	0	0	0
蔵書冊数 B	16.7万冊	33.5万冊	47.2万冊	35.4万冊	45.5万冊	17.7万冊	24.1万冊	11.3万冊	15.6万冊
うち開架図書	10.3万冊	17.8万冊	24.5万冊	20.9万冊	19.0万冊	8.8万冊	8.9万冊	6.5万冊	12.2万冊
個人登録者数 C	2.3万人	8.7万人	7.6万人	11.0万人	4.4万人	1.5万人	1.8万人	3.1万人	1.1万人
貸出点数 D	30.8万点	45.2万点	136.7万点	83.9万点	83.3万点	26.6万点	39.1万点	20.6万点	15.4万点
うち個人貸出点数 E	30.5万点	44.8万点	135.2万点	83.7万点	82.6万点	26.1万点	37.8万点	20.3万点	14.5万点
うち団体貸出点数	0.3万点	0.4万点	1.5万点	0.2万点	0.7万点	0.5万点	1.3万点	0.3万点	0.9万点
図書館費	6,967万円	11,411万円	15,105万円	20,012万円	7,713万円	10,152万円	9,863万円	4,141万円	7,588万円
うち資料費 F	1,005万円	1,795万円	2,817万円	2,709万円	2,776万円	1,337万円	1,456万円	1,068万円	826万円
登録率 (個人登録者数C/人口A)	38.8%	103.0%	81.4%	96.6%	37.0%	29.6%	40.6%	108.8%	51.2%
貸出密度 (個人貸出点数E/人口A)	5.3	5.3	14.5	7.3	7.0	5.2	8.7	7.1	6.9
蔵書回転率 (貸出点数D/蔵書冊数B)	1.8	1.3	2.9	2.4	1.8	1.5	1.6	1.8	1.0
市民一人当たり資料費 (資料費F/人口A)	173円	214円	303円	238円	235円	266円	336円	376円	392円

※1 青海公民館のうち、図書館が青海本館として占めている面積
※2 サービスポイント：専任の図書館スタッフを置いていない分館、図書館の管理により貸出などのサービスを行っている場所等

図書館が実施している様々な事業

- ▶ 各種おはなし会
- ▶ ブックトーク
- ▶ 読書会
- ▶ 展示や特集
- ▶ 講演会・講座
読み聞かせ講座
みんなで考える人生会議
市原淳さんと遊ぼう！
読書感想文を書こう など
- ▶ めいぐるみおとまり会
- ▶ 本の福袋
- ▶ くじびきBOOK
- ▶ HOTEL THE LIBRARY
- ▶ 読書通帳
- ▶ 図書館まつり
- ▶ 図書館見学
- ▶ 本のリサイクル
- ▶ ブックスタート

